

広支交 第 10 号

2020 年 6 月 18 日

日本郵便株式会社広島郵便局

局長 山崎 克己 殿

郵政産業労働者ユニオン広島支部

支部長 増田正文 印

夏期繁忙及び職場要求の提出

以下、夏期繁忙期における要求ならびに職場要求を提出しますので誠意ある回答をお願いします。

記

1. 前年度より運送便が減便され、積み残しが懸念されます。現場の判断で突発臨時便が速やかに運行できるようにすること。
2. 輸送部において予想を超える量が区分場に着くと、区分機に供給するスピードが速くなり、排出・積み込み作業時は、焦りから誤区分が発生する原因にもなります。1 シュート 2 名の配置にして、短期のアルバイト社員だけの配置は行わないこと。
3. 新型コロナウイルスの影響により、通信販売の需要が増え、それにともないゆうパックやゆうパケットの物量が増えています。物量増に応じた要員配置を行うこと。
4. 長時間のチルド室や冷凍室内作業(霜取りや頻繁な出入り)は、健康面に配慮し長時間連続作業にならないように配慮すること。
5. 過積載防止及び腰痛対策・品質保持の観点から、夏季は水物などの重量物が多くなるためパレット上段の積み込みは極力控えるように周知すること。
6. 新型コロナウイルス対策及び熱中症対策を行うこと。
7. 郵便部で、小型手区分棚にパレットがぶつかり、棚が転倒する事例がありま

した。区分棚に転倒防止対策を行うこと。

8. 近年、西日本豪雨災害などの豪雨災害や大型台風の上陸・地震などの自然災害が毎年のように発生し甚大な被害をもたらしています。本社発行の『災害対応マニュアル（平成 25 年 10 月発行）』を基本に自然災害への対応を徹底すること。
9. 『災害対応マニュアル』では、「災害発生時に、社員が迅速かつ適切に対応することができるように、防災に関する教育・訓練を年 1 回以上実施すること」となっています。広島局においても計画的な教育・訓練をすること。
10. 災害発生時における通勤困難者や帰宅困難者への対応を迅速に行うこと。
11. 駐車場全体に水たまりができ、水はけの悪い駐車場の構造となっています。特に駐輪場付近では水たまりができやすくなっています。冬場の凍結防止の観点からも駐車場の水はけをよくすること。

以上